

様式 13

会派視察研修計画書

令和 4年 8月 8日

碧南市議会議員 様

会派名

真性クラブ

代表者名

林 田 要

下記のとおり、視察（研修）を計画したので届け出ます。

参加議員	林田 要	
日時	令和 4年 8月 18日（木）～令和 4年 8月 19日（金）	
視察先	全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市唐崎2丁目13番1号）	
研修内容	令和4年度市町村議会議員研修〔2日間コース〕（自治体予算を考 える）	
日程	8/18【1日目】 碧南中央→全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市） 11：00～12：00 受付 12：30～13：00 開講式・オリエンテーション 13：00～17：30 講義・演習 8/19【2日目】 9：25～14：10 講義・演習 14：10～14：25 閉講 全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）→碧南中央	
交通手段	公共交通機関利用 乗降車駅名（ ）	自家用車利用____台 所有者名（ ）

（議会事務局記入）

旅費の額	(内 訳)
円	



様式14

会派視察研修報告書

令和 4年 8月 31日

碧南市議会議長 様

会派名 真性クラブ

代表者名 林田 要

下記のとおり、視察（研修）を実施したので報告します。

なお、参加者議員 1人 分の視察研修成果報告書を添付いたします。

参加議員	林田 要
日 時	令和 4年 8月 18日（木）～ 令和 4年 8月 19日（金）
視 察 先	JIAM市町村議会議員研修 於 全国市町村国際文化研修所
研修内容	「自治体予算を考える」
視察先面会者 又は講師名等	金崎健太郎氏
備 考	

※ 相手方から收受した資料の写しを添付してください。



8月18日

「自治体予算を考える」研修の1日目は、武庫川女子大学教授の金崎先生が講師となり、自治体予算の意義と役割から学んだ。

そもそも自治体予算とは自治法上で定められており、会計年度の独立性、総計予算主義を基に、歳入歳出を数値に起こし、自治体行政の具体的なサービスを示している。それらから議会は首長の執行に対する審査を行い、執行内容のコントロールをすることで、住民代表として情報提供、納税の結果説明、つまり住民サービスとしての還元手法の審査と認知を行う必要性が説明された。また自治体予算の各種原則が説明され、それぞれの性質について講義された。会計年度独立の原則、総計予算主義の原則に加え、谷津主義の原則、統一の原則、事前決議の原則などである。

その後、具体的なケースとして予算の編成から成立、執行までの時間軸を中心に執行部側の考え方についても説明がなされた。それらの時間軸の中に議会としての関与の重要性に合わせて、より個別具体的な事業の予算化についても講師の執行部側に在籍していた実体験から説明された。

8月19日

研修2日目も引き続き金崎先生の講義として、予算審査の際に見るべき各種指標の具体的な説明がなされた。歳入、歳出別にチェックポイントとして個別の説明がなされた後、具体的な指標の法的根拠の説明もされた。その中でも、碧南市は地方交付税の不交付団体のため、他自治体の状況を直に聞く良い機会となった。また講師の総務省時代の経験から臨時財政対策債についての詳細な説明がなされたが、参加議員いずれも真剣に聞き入る姿に国の施策に左右されやすい基礎自治体の現状を再認識させられた。

講師への質疑応答をはさみ、最終は地方公会計の活用の講義がされた。民間企業との比較をベースにした説明であったが、住民福祉の増進といった部分は株主である住民への利益還元という意味では同一であり、株主総会に比喻される議会の審査の質向上は、今後言うまでもなく引き続き尽力すべき事項であることを学んだ。